

平成30年度 火薬類保安技術実験について

経済産業省による「火薬類保安技術実験」が矢臼別演習場で行われますのでお知らせします。

1 火薬類保安技術実験の目的

火薬類保安技術実験は、火薬類による災害を防止し公共の安全を守ることを目的とした火薬類取締法を、適切、かつ確実に施行するため、火薬類の製造、貯蔵、運搬、消費等に係る保安技術基準を策定するために行っている。

このため、昭和36年以来、民間の事業所や試験研究機関では実施できない爆発実験を陸上自衛隊の協力を得て行っており、この実験で得られた科学的データは火薬類取締法の技術基準の見直しに反映されるとともに、工室及び火薬庫設置の際の特則承認等の根拠、火薬学の研究上の資料及び事業者における保安指針などに広く活用されている。

2 実施期間 平成30年10月1日（月）から10月15日（月）まで

3 実験場所 陸上自衛隊矢臼別演習場爆破訓練場

4 実験概要

(1) 地中式火薬庫に関する実験（3ショット）

地中式火薬庫の庫口方向に対する角度に応じた爆風圧データを取得するため、小型の模擬地中式火薬庫を作製し、庫口前方に土堤有りの状態で含水爆薬（5kg）を使用した爆発実験を2ショット行い、爆風圧、地盤振動等の計測を行う。

(2) 火薬類の爆発威力に関する実験（8ショット）

貯蔵火薬類の爆発威力を評価するため、10号煙火玉2個を使用した殉爆実験を8ショット行い、殉爆するか否か等の計測を行う。

5 スケジュール

10/1（月）準備

10/2（火）準備

10/3（水）準備

10/4 (木) 準備

10/5 (金) 準備

10/6 (土) 準備/実験会議

10/7 (日) 11:00 地中式火薬庫 土提有り EMX2 5kg

土提修復/地中式火薬庫 交換

10/8 (月) 11:00 地中式火薬庫 土提有り EMX2 5kg

土提・地中式火薬庫 撤去 整地

10/9 (火) 11:00 基準爆風圧 EMX2 5kg

14:00 煙火の殉爆① 10号玉2個

14:15 煙火の殉爆② 10号玉2個

10/10 (水) 予備日

10/11 (木) 11:00 煙火の殉爆③ 10号玉2個

11:15 煙火の殉爆④ 10号玉2個

11:30 煙火の殉爆⑤ 10号玉2個

10/12 (金) 11:00 煙火の殉爆⑥ 10号玉2個

11:15 煙火の殉爆⑦ 10号玉2個

11:30 煙火の殉爆⑧ 10号玉2個

10/13 (土) 徴収

10/14 (日) 予備日

10/15 (月) 予備日

注)

- ・EMX2：含水爆薬
- ・10号玉2個の火薬量は11.5kg
- ・気象状況により、実験の順番を変更することがある。

◆この記事の問合せ先は下記まで

公益社団法人全国火薬類保安協会 TEL 03-3553-8762